ご挨拶

金沢大学法経文学部同窓会
会長 安宅 建樹

同窓会の皆さん、こんにちは！
金沢大学法経文学部同窓会 会報第8号をお送りするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年は、2年に一度の全国総会を8月に金沢で開催しました。盛会裏に終了することができ、全国各地からご参加いただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げます次第です。

さて、当地金沢は、今冬17年ぶりの大雪に見舞われました。2月上旬には金沢市内の積雪が80cmを超え、市民生活にも影響が出る事態となりました。お隣の福井県ではもっとすごく、37年ぶりに積雪が140cmを超え、福井県と石川県の県境の国道8号線では、1,500台もの車が2日以上にわたって立ち往生した様子が連日全国放送で報道されていました。最近雪が少なかったこともあり、今冬の大雪は、雪に慣れているはずの北陸の人間にとっても、改めて雪の怖さを実感することとなりました。

母校金沢大学においては、山崎学長が様々な改革に取り組まれており、『YAMAZAKIプラン2014』、『YAMAZAKIプラン2016』に続き、この4月には、世界を牽引し、地方創生にも寄与する国際的な教育研究拠点を形成することを目的として、『YAMAZAKIプラン2018』を策定、公表されました。山崎学長は、この改革を通して「皆が頑張る、地域に愛され、世界に輝く金沢大学」の実現を目指すとされています。

当同窓会でもそういった大学の活動に少しでもお役に立てばということで、昨年の全国総会の席上、母校支援金の中から100万円を拠出し、留学生の派遣や受入れを支援している金沢大学基金へ寄付をさせていただきました。今後とも同窓会活動を活発に行うことはもちろんのこと、微力ながら母校・金沢大学を応援していきたいと考えております。

本年もいろいろと同窓会活動を行ってまいりますので、同窓会員の皆様には、今後とも同窓会活動への一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

第8号 目次

1	ご挨拶	7	平成30年度 役員名簿
2	本部の活動状況
主な活動一覧・理事会・全国総会・OBゴルフ大会	9	期別同窓会の開催報告
4	各支部の活動報告
東京支部・関西支部・名古屋支部・福井支部・富山支部	11	会報誌発行協力金ご入金ご芳名
		12	金沢大学からのお知らせ

本部の活動状況

同窓会の主な活動一覧

平成29年度の主な活動 <報告>

- 29年 5月31日(水) 理事会
- 6月16日(金) 第13回金沢大学学友会 理事会
- 6月17日(土) 名古屋支部総会
- 7月29日(土) 第72回法経文OBゴルフ会
- 8月8日(火) 役員会
- 8月26日(土) 全国総会
- 9月30日(土) 東京支部総会
- 10月7日(土) 関西支部総会
- 10月28日(土) 第11回ホームカミングデイ
- 11月19日(日) 福井支部総会

30年 2月7日(水) 富山支部総会

平成30年度の主な活動 <予定>

- 30年 4月9日(月) 役員会
- 6月1日(金) 理事会
- 6月9日(土) 名古屋支部総会
- 6月15日(金) 第15回金沢大学学友会 理事会
- 9月29日(土) 東京支部総会
- 10月13日(土) 関西支部総会
- 10月27日(土) 第12回ホームカミングデイ

平成29年度 理事会

第1回理事会・理事懇談会〔平成29年5月31日(水) 金城楼〕

平成29年度第1回の理事会は、理事38名が参加して、金沢の金城楼で行われました。

安宅会長の挨拶の後、事務局から平成28年度の活動報告と決算、及び平成29年度の活動予定と予算案の説明があり、平成28年度決算と平成29年度予算案が承認されました。平成29年度の予算案の中では、一昨年に続き、母校支援金の中から100万円を拠出して、金沢大学基金への寄付を行うことも承認されました。この後、8月に開催される全国総会の日程・内容等についての報告がなされました。

理事会に引き続き理事懇談会を開催しました。理事懇談会では、中川東京支部長の乾杯で懇談に移り、旧交を温めました。各支部からの近況報告が行われた後、最後に金沢大学校歌と四高寮歌を全員で合唱し、加藤顧問のユーモアあふれる中締めで盛会の内に終了しました。

第2回理事会〔平成29年8月26日(土) ホテル日航金沢〕

平成29年度第2回の理事会は、全国総会に先立ち理事43名の参加で行われました。

理事会では、役員改選について話し合わせ、理事会として安宅会長以下、現在の役員が全員再任される形で総会に推薦することを決議しました。

全国総会

〔平成29年8月26日(土) ホテル日航金沢〕

平成29年度全国総会は、平成29年8月26日(土)、ホテル日航金沢において会員109名が参加して行われました。平成27年度、平成28年度の事業報告並びに決算報告、金沢大学基金への寄付実施の報告の後、役員改選では安宅会長以下現役員が全員再任されました。(役員は7頁掲載の役員名簿を参照ください)

引き続き記念講演会を開催し、今回は作家・エッセイストで金沢とのゆかりも深い嵐山光三郎氏に「魔がさす年頃」と題して、約1時間にわたり講演をいただきました。

この後は懇親会に移り、ご来賓として、記念講演をしていただきました嵐山光三郎氏のほか、大学から山崎学長、加納副学長、岩田人文学類長、石田法学類長、山岸地域創造学類長、加藤国際学類長、村田学友支援室長の皆さまにご臨席をいただきました。

まず、ひがし・にしの芸妓(金大卒の唐子さんも参加されていました)による踊りで華やかに開幕し、安宅会長から山崎学長へ金沢大学基金への寄付目録の贈呈が行われた後、ご来賓を代表して山崎学長から大学の近況や改革の取組状況等のお話を頂戴しました。この後、加納副学長の乾杯の発声で歓談に移り、全国から集まった旧友と各年代で旧交を温めました。最後に、全員で金沢大学校歌と四高寮歌「北の都」を大合唱し、加藤顧問の中締めで、2年後の再会を約束しながら盛会のうちに終了しました。

嵐山光三郎氏

法経文OBゴルフ大会

第72回法経文OBゴルフ大会(会長:佃一成 経10期)が平成29年7月29日(土)に、金沢市のゴルフ倶楽部金沢リンクスで開催され、10期から63期までの幅広い年代のOB14名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

湿気を含んだラフと要所に配置された池に、多くのプレイヤーがスコアメイクに苦しむ中、優勝は、最も若い村上俊輔さん(法63期)がハンディにも恵まれ、連覇を達成しました。

(鉛谷義博 記)

各支部の活動報告

東京支部

支部長 中川 了滋

平成29年度 東京支部定期総会・合同記念講演会・合同懇親会のご報告

東京支部平成29年度定期総会・合同記念講演会・合同懇親会は、平成29年9月30日(土)午後1時30分から例年の通り霞が関ビル35階の東海大学校友会館で開催されました。

定期総会は学部毎に開催され、当支部では人文学類長岩田礼教授と同窓会副会長 新宅剛氏からご挨拶を頂き、議事に入りました。本年度は役員改選が無く、事業報告・会計報告、監査報告、同好会活動報告があり、閉会となりました。

合同記念講演会は、当学工学部化学工学科(昭和51年3月卒)の(株)伊藤喜三郎建築研究所 取締役環境技術本部長の鈴木明文氏より「少子高齢多死社会～病院建築設計者が思うこと」と題して、次の通り講演されました。

1. 日本は少子高齢と共に多死社会が到来する。医療・介護の提供体制の在り方は地域包括ケアの確立を目指しているが、入院病床を減らし(平成37年までに15万床減)在宅医療に移行する計画が進められる。
2. 病院は大災害時には大勢の患者が押し掛ける。その病院が災害時に機能しなくなるのでは大変である。平成23年の東日本大震災では、広域津波で多数の病院が機能停止になった。
3. 揺れて、停電して、断水して、内外との通信が途絶した時を想定し、立地・建物強度・設備の配置等を設計上考慮することが必要。
4. 近時はハイブリッド手術室、ロボット手術室、重粒子治療施設等を設置する病院が増え、それに対応した設計が求められている。

身近に南海地震・東海地震を感じつつ、少子高齢化を見ている私達にとって、考えるべきことの多い講演であったと思います。

山崎学長の挨拶

合同懇親会は、夕刻から校歌斉唱で始まりしました。金沢工業会副会長 上杉喜彦氏の乾杯で宴を開き、山崎学長の到着を待つて来賓代表の御挨拶を頂きました。山崎学長は4年の任期を全うし、あと2年の延長期に入るとの事でありました。金沢大学基金として目標5億円を「大海一滴乃水」と銘打って募集していることに協力を呼びかけられました。

いつもの通り四高寮歌を始め各学部の学生歌が歌われ、法経文学部同窓会東京支部長中川の中締めで宴を閉じました。(東京支部長 中川了滋 記)

東京支部 連絡先

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル南館1356区 丸の内仲通り法律事務所
Tel. 03-3212-7986 Fax. 03-3212-1890
中田好昭 (E-mail: nakanaka207@iris.ocn.ne.jp)

関西支部

支部長 森 恵一

新支部長に森氏、総会報告

関西支部では平成29年10月7日（土）に大阪新阪急ホテルにおいて、支部総会並びに金沢工業会近畿支部との合同懇親会を開催しました。

支部総会では、ご来賓として大学から山岸雅子地域創造学類長、同窓会本部から新宅 剛副会長、伊東茂外樹副会長、各支部代表、医学部十全同窓会代表の方々にご臨席いただきました。

総会の議事については、大平支部長挨拶、会務・会計報告等議事承認の後、役員の変更が行われ、森 恵一支部長以下、新執行部が発足しました。

その後の懇親会では、堀 浩二金沢工業会近畿支部長による開会ご挨拶の後、加納重義副学長の乾杯で始まりまして。今回は参加者総勢約130名で、学部を超えた交流に花が咲き、たいへん賑やかな会となりました。

森恵一新支部長

今年は10月13日（土）に支部総会・懇親会を予定しております。この年に一度の先輩後輩が交流する場を盛り上げ、多数の方に参加いただけるよう取り組んでまいりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

関西支部 連絡先

〒531-0072 大阪市北区豊崎5-6-10 商業ビル5F
奥田労務経営事務所

Tel. 06-6377-8172 Fax. 06-6377-8174

幹事長 奥田哲久 (E-mail: tetsu-ok@themis.ocn.ne.jp)

名古屋支部

支部長 上野 健

東海地区合同同窓会報告と、ゴルフ「兼六会」の紹介

名古屋支部は平成29年6月17日(土)、名鉄ニューグランドホテルで、「金沢大学東海地区合同同窓会」を主催しました。東海地区合同同窓会は、5年ぶり2回目の開催です。

大学から山崎学長、向副学長、加納副学長、法経文学部同窓会から本部役員、各支部役員を始め、ご来賓18名をお招きし、207名の会員が参加して、盛大な合同同窓会となりました。工学部、医学部、薬学部、及び法経文学部以外にも、理学部や、つま同窓会の有志も参加していただき、会場は大変なにぎわいとなりました。

合同同窓会では、山崎学長に「挑戦と改革で世界に輝く金沢大学」の演題で、講演をしていただきました。

山崎学長は、「スーパーグローバル大学」に指名され、国立大学の中で「卓越した世界の大学と競い合う教育研究大学」を選択し、地域に愛され、グローバル人材の育成を目指す「YAMA ZAKIプラン2016」について説明されました。大きく飛躍し、世界に輝く金沢大学の未来像がわかりました。

懇親会でのご来賓の挨拶では、大学の同窓会活動の動向、中日ドラゴンズの躍進、中部石川県人会の活動等が紹介されました。又、懇親会では、久しぶりに他学部の友人と顔を合わせ、旧交を温め合う場面もここかしこに見られ、非常に楽しいひと時となりました。

2022年に、第3回 東海地区合同同窓会を開催する予定にしており、更に盛大な同窓会になるよう、他学部の同窓会と協力し合っていきたいと思っています。

ところで、名古屋支部は「兼六会」というゴルフの同好会を運営しています。年3回ずつ開催しておりますが、今年の4月に一泊して「第100回 兼六会」記念ゴルフを盛大に行いました。これからも、この「兼六会」を続けていくことで、同窓会活動の基盤強化につなげていきたいと思っています。

(名古屋支部長 上野 健 記)

平成30年度の名古屋支部の役員は、以下のとおりです。

支部長	上野 健 (経23回卒)
副支部長	壺谷 幸也 (法26回卒)
幹事長	西尾 安弘 (経25回卒)
監事	宮澤 俊夫 (法21回卒)
事務局	亀島徳太郎 (文48回卒)
顧問(前支部長)	森 博一 (経7回卒)

名古屋支部 連絡先

〒466-0059 名古屋市昭和区福江1-25-26
 (株)永和商事 気付
 Tel. 052-884-2805 Fax. 052-884-2817
 支部長 上野 健

福井支部

支部長 村田 治夫

支部長就任のご挨拶

平成29年11月に、同窓会本部の安宅会長をはじめ金沢大学や各県支部から多くのご来賓をお招きして第25回支部総会が開催されましたが、その席で旭前支部長の後を受けて、新しく福井支部長に就任した村田でございます。昭和52年春に法文学部法学科を卒業し、地元福井の福井銀行に入行しました。その後、

平成20年9月に福井鉄道に移り、今日に至っております。

今後、本部又は全国各支部の会合等に参加させていただきますので、宜しくお願いいたします。

平成30年は福井県では37年振りの大雪となり、国道8号線で1,500台以上の車が立往生したり、J R、福井鉄道などの交通機関が止まったりと大きな混乱が続き、復旧までには相当時間がかかるな〜と覚悟しておりましたが、県庁をはじめ各方面で活躍していらっしゃる金大の同窓生の皆さんのお陰で早期に復旧することが出来ました。

このように今年は大雪だったので、サクラの開花は遅れるのかな〜と思っておりましたが、この原稿を書いている4月上旬には既に散り始めており、例年よりは早かった様に思います。サクラといえば、兼六園の満開のサクラのもとでのコンパを今でも思い出します。

こうした雪国というマイナスイメージが福井県にはありますが、一方で福井県は幸福度日本一の県であります。今年には福井国体があり、平成35年春には北陸新幹線が敦賀まで延伸します。多くの同窓生の皆さんに福井県に来訪頂き、『幸福』になって頂ければと思っております。

なお、福井県支部の次回総会は平成31年夏頃を予定しております。
(福井支部長 村田治夫 記)

福井支部 連絡先

〒910-0019 福井市春山一丁目3番23号
司法書士法人 高橋・浅井事務所

Tel. 0776-24-5985 Fax. 0776-24-2195
幹事長 浅井正勝 (azai@ta-shihou.co.jp)

金沢大学法経文学部同窓会 平成30年度 役員名簿

顧問	山崎 光悦 (金沢大学長)	加藤 晃 (法5回卒)
会長	安宅 建樹 (法21回卒)	
副会長	新宅 剛 (経18回卒)	槻木 裕 (文19回卒)
	伊東茂外樹 (法21回卒)	大路 孝之 (法21回卒)
東京支部長	中川 了滋 (法10回卒)	関西支部長 森 恵一 (法28回卒)
名古屋支部長	上野 健 (経23回卒)	福井支部長 村田 治夫 (法25回卒)
富山支部長	松田 光司 (経33回卒)	
事務局長	鳥越 伸博 (経30回卒)	監査役 後出 博敏 (経16回卒)
相談役	村井 淳志 (人間社会学域長)	三浦 要 (人文学類長)
	合田 篤子 (法学類長)	佐藤 清和 (経済学類長)
	佐川 哲也 (地域創造学類長)	志村 恵 (国際学類長)
	新田 哲夫 (人間社会環境研究科長)	佐藤 美樹 (法務研究科長)

富山支部

支部長 松田 光司

新支部長に松田氏

平成30年2月7日、ANAクラウンプラザホテル富山において、金沢大学 法経文同窓会 富山支部 総会・講演会・懇親会を開催しました。本会は2年に1度開催されており、今回は過去最多の115名の会員が交流を深めました。これまでも支部では、若い会員の交流の促進に努めてきており、新卒者から84歳までの幅広い年代の方々に参加いただくことができました。

総会では、活動報告や会計報告の後、会費の一部と会計から10万円を金沢大学に寄付することを提案し、承認されました。

記念講演では、北日本放送報道制作部アナウンサー 粟島佳奈子さんに、「強く優しく～金大時代に鍛えた忍耐力～」と題して、大学時代の経験やアナウンサーを志した体験談、そして、現在の報道番組での活躍などについて、VTRを交えて講演していただきました。

懇親会では、27回卒の片山瞳山さんの尺八「江差追分」の演奏に引き続き、山崎康至支部長の挨拶、大学への寄付贈呈、新木富士雄北陸電力名誉顧問のご発声による乾杯で開宴し、賑やかに交流を深め、楽しいひと時を過ごしました。最後には、出席者全員による校歌合唱を行った後、松田光司北陸電力執行役員営業本部エネルギー部長による中締めで閉会しました。

大学へ寄付贈呈

粟島アナの記念講演

校歌を合唱

なお、本総会で、支部長が交代いたしました。引き続き、富山支部の発展に向けて尽力いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

《平成30年度の役員》

- 支部長 松田 光司 (経33回卒)
- 世話人 車谷 市朗 (法30回卒)
- 世話人 吉田 久志 (法32回卒)

富山支部 連絡先

〒933-0045 富山県高岡市本丸町8-34
 (株)富山県人社内
 Tel. 0766-25-5211 Fax. 0766-26-2500
 事務局長 高島 誠

期別同窓会の開催報告

昭和49年度 法文学部法学科入学 同級会

雪道を歩きながら、こう考えた。

地に働けば汗が出る。情に棹させば滑りやすい。意地を通せば失業だ。とかくに人の世は住みにくい。住みにくい世を行く川の流れの中、うたかたのごとく暮らし60年、輪島や佐渡市で水道が破裂し断水、福井で大渋滞の最強寒波の合間の平成30年1月27日、交通機関の遅れが心配されたが、北海道から九州まで28名の参加予定者は1名の遅刻者もなく、大手堀前K K Rホテル金沢に参集した。

卒業以来の再会を準備すべく2年前に幹事団を立ち上げ、それぞれの知り合いや、金沢大学同窓会などの協力のもと名簿作り、準備と称し飲み会を重ね、ようやく当日にたどりつく。最終的に確認のとれた80名弱に昨年6月に葉書を送付した。

4名の物故者を偲び長めの黙とうののち、中川君の乾杯で宴が始まった。40年ぶりの再会に受付で戸惑うもの多数ではあったが、話す声やしぐさに紅顔、日本人形の面影を見出し、思い出や事件の話に花が咲く。あちこちで笑い声が響くころ、個々人の近況報告が始まった。すっぱりと仕事を辞め悠々自適の暮らしを楽しむ者、趣味の語学を生かして英語塾の先生となった者、外国人の観光ガイドをしている者、従前の仕事を活かして事務所を開いた者、さすが多士済々である。最後に関西支部前幹事長の西さんから琵琶湖哀歌（三高の琵琶湖周航の歌とは別物）で有名な第四高等学校ボート部遭難（昭和16年4月6日発生）の碑が高島市萩の浜に建っているが、その維持につき、高齢となった四高生のみなさんから金大同窓会に承継を頼まれている旨報告があった。

ホテル内の二次会にも多数が参加、話し足りない者、飲み足りない者は雪の中赤提灯を求めて夜の街へと散っていった。

（石島正一 記）

昭和44年度入学 法学科 1組・2組 合同同窓会

49年前の入学試験日と同じ（平成30年）3月3日、北の都金沢に36名が集いました。

約半世紀振りの再会も多く、新聞記事コピーで当時を振り返り、ANAホリデイ・イン金沢スカイ17階から思い出の地を見渡しながら懐かしい面々と語りました。元寮生の佐藤君のリードで校歌・北の都・南下軍を歌い大いに盛り上がった後、次回も合同での開催を約し、お開きとなりました。

（音田 記）

法文学部経済学科18期生同窓会

昭和41年入学の経済学科18期生は平成29年10月22日、湯涌温泉「かなや」で5年ぶりの同窓会を開催しました。2クラス100名の学年でしたが、今回は、全国各地から24名の出席がありました。

桐山君の古希を寿ぐ謡で開宴し、それぞれの近況報告を聞きながら旧交を温め、最後に校歌、寮歌を高唱。一次会の後は二次会でさらに盛り上がった次第です。共にした青春の思い出は尽きるところがありません。古希を迎える年齢となりましたが、次回も元気で会おうと約束し散会しました。

翌日は折あしく、超大型台風21号が本州に上陸し、北陸本線は不通。関西方面の方は北陸新幹線で東京へ、それから東海道新幹線で帰宅されるなど、中京方面の方々も含め帰宅に難儀された方が多く、忘れられない同窓会となりました。

なお、教養部時代クラス担任としてお世話になった最上雄文先生は、平成27年4月ご逝去されました。享年85歳でした。あたたかいご指導に感謝し、心からご冥福をお祈りいたします。

(新宅 剛 記)

第11回東京兼六イレブン会（法文学部第11期 関東地区同窓会）

法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）が平成30年3月30日、銀座「がんこ」にて開催されました。今年の春は急に暖かくなり桜の満開は早く、もう散り始めていましたが、遅咲きの桜はまだ満開で楽しめました。東京駅から銀座まで歩いたのですが、八重洲口は緑や花が多く、見違えるように立派でしかも綺麗になっています。

今回（第11回）の出席者は去年の出席者より1人増えて10人でした。常連がそろったかたちです。

澤頭氏の幹事挨拶と柴田氏の乾杯の音頭で始まり、順次近況を話しながら楽しく過ごし、あっという間に3時間が過ぎました。各人各様の趣味を持ち、また健康法を実行して如何に老化現象や病を克服して元気で楽しく生きるか努力しているのが良く分ります。趣味では俳句、詩吟、作文、ピアノ等で、かなりの域に達しているようです。健康法はやはり運動で、水泳、筋トレジム、歩く、ゴルフ、社交ダンス、畑仕事等の継続が大事だとの話でした。

同期で最近亡くなられた方の報を聞くにつけ、つくづく健康の有難さを痛感させられます。年に1度こうして会えることを楽しみに己の健康を維持し、来年もと心に誓うのでした。

次回の平成31年3月29日（金）銀座「がんこ」での再開を約束してお開きとなりました。

(徳田智律 記)

会報誌発行協力金ご入金ご芳名

(敬称略)

「法経文学部同窓会 会報誌」発行にあたり、会員の皆様にご協力をお願いしております。

総勢246名の皆様から協力金のお振り込みをいただきました。(平成30年5月2日現在)

心よりお礼を申し上げますとともに、ご芳名の会報誌記載にご了解をいただきました方々をご紹介します、お礼にかえさせていただきます。 役員一同

卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名
経1	津田 栄一	文6	相澤 昂	法10	北川 千尋	経16	海崎 和昭	法21	清水外興史	経36	嶋田 祝之
経1	疋田喜一郎	法6	光地 勇一	法11	山田 穰	経16	小林 道明	法21	大江 洋造	経36	福田 英司
法1	池 哲明	法6	政木 武夫	法11	竹下 崇夫	文16	富川 和代	経22	松縄 宏	文36	宇喜多弘幸
法1	千田 茂	法6	西辻 融	法11	藤井 忠邦	法16	西村 巖	文22	青山 守治	経37	高山 邦明
経2	御竿 昭二	法6	藤谷 忠安	経12	松井 敏治	法16	増田 利治	文22	藤嶋 稔	経37	坂田 昌隆
経2	児玉 清彦	経7	森 博一	経12	島田誠一郎	経17	荒木 秀俊	経23	横江 功好	法37	森 英之
経2	石黒 敏三	経7	浜岡 孝雄	経12	二口 信行	経17	白井 紘	経23	久保 和夫	経40	中村 孝治
法2	川崎 俊雄	経7	和泉 史郎	経12	梅田 弘道	文17	佐々木崇夫	経23	上野 健	経41	寺井 尚孝
経3	志賀 謙三	文7	橋 弥代治	文12	井口 紀美	法17	嶋谷 潤	文23	黒柳 和夫	経42	松野 剛史
文3	岩城谷 滋	法7	宮元 昭	文12	三益 隆一	法17	旭 信昭	文23	石山維志雄	法46	宮下 鉦二
文3	中野 弦	法7	金川 琢雄	文12	徳田 寿秋	法17	林 逸男	法23	皆川 容徳	法46	福本 知行
法3	磯部 昭	法7	春木 繁男	文12	北 実	法17	中田 好昭	法23	水落 徹男	法49	雪 政弘
法3	桶谷 弘	法7	中橋 正則	文12	明壁 正毅	法17	油谷 哲	法24	福島 隆芳	文50	小山内俊平
法3	田中 幹夫	経8	高野 昌隆	法12	倉地 正英	経18	加藤 嘉彦	法25	村田 治夫	法50	柴野 英雄
経4	八田 彰	経8	前田 邦光	法12	奥野江津子	経18	新宅 剛	文26	西尾多賀子	経51	高島 正寿
経4	角 正勝	文8	松本 隆夫	法12	上田次兵衛	文19	作道 実	文26	杉本 幸生	経53	澤田 泰彦
経4	宮部 義徳	法8	深澤 一男	経13	加藤 寛二	経20	新村 義孝	経27	伊井 一之	法56	徳田 隆裕
経4	堀 芳夫	法8	浅野 俊彦	経13	川嶋 宣之	文20	芦野 順一	法28	伊代田誠二	法55	丸山 英樹
経4	櫻木 昌靖	法9	前川 久光	経13	龍田 陽	法20	山本 省五	経29	小林 正人	経56	奥村 成智
法4	作田 豊光	経10	宮岸 義宏	法13	岡田 明	法20	沼田 博幸	法29	飴谷 義博	経56	飛塚 陽介
経5	高島 信久	経10	山中 勝久	法13	金子 信幹	法20	南 外至久	経30	鳥越 伸博	文57	竹内寿美恵
経5	武田 功	経10	村田紀代司	法13	松井 駿介	経21	本 秀行	法30	浅野 博志	法59	関根 裕基
法5	松田 紀元	法10	荻野 恭司	法13	大橋 康孝	法21	伊東茂外樹	経31	鈴木 浩史		
経6	高桑 勇	法10	河端 恒夫	文15	高島 敬一	法21	安宅 建樹	法31	角地 裕司		
経6	青木 銑一	法10	水野石太郎	法15	片桐 明	法21	岡田 進	法32	藏 大介		
文6	山本 一雄	法10	面野 俊志	経16	奥波 猛	法21	大路 孝之	法35	小西 啓介		

会報誌発行協力金のお願い

いつも法経文学部同窓会に多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。

会報誌発行へのご協力をお願いして今回で7度目となりますが、多数の皆様からの一層のご協力をお願い申し上げます。

一口2,000円からとなっております。同封の払込票をご利用下さい。

なお、ご協力いただいた皆様のお名前は、次号の「会報誌」で掲載させていただきます。

金沢大学からのお知らせ

第11回金沢大学ホームカミングデイを開催しました！

平成29年10月28日（土）、本学角間キャンパスにおいて、第11回金沢大学ホームカミングデイを開催しました。歓迎式典には191名、懇親交流会には161名の卒業生及びそのご家族等にご出席いただき、大変盛況で賑やかな1日になりました。

歓迎式典では、山崎光悦学長の歓迎挨拶、山出 保 金沢大学学友会会長の祝辞、柴田正良理事・副学長による金沢大学の近況報告、そして、今回初めての日本人学生（2名）による留学体験報告が披露されました。

歓迎式典で校歌を歌う出席者（自然科学大講義棟）

特別講演講師
稲垣美智子氏

特別講演では、医薬保健研究域保健学系教授 稲垣美智子氏（昭和51年医療技術短期大学部卒業）に、「現代における健康、そして保健学」と題し、健康的に過ごす生活は、三大要素（睡眠、運動、食事）を摂り、健康寿命を達成し、ほどよい老化（ユーモアも必要）の目標を達成することが大切であると話されました。

夕刻から開始した懇親交流会は、山出学友会会長の発声で乾杯しスタートしました。乾杯は、金沢大学生協オリジナルの日本酒で行われました。会場では、本学フィルハーモニー管弦楽団の演奏及びJ.M.S（ジャグリング・アンド・マジックサークル）の演技があり、懇親交流会を盛り上げていただきました。その後、恒例の揃いの法被に身を包んだ卒業生有志による四高寮歌「北の都」「南下軍の歌」の高唱もあり、最後は全員で「校歌」を歌い上げ、懇親交流会は大いに盛り上がりました。

次回、第12回金沢大学ホームカミングデイは、平成30年10月27日（土）に開催することになりました。同期生、サークル仲間の皆様と、懐かしい母校で校歌を歌いにぜひお越しください。

懇親交流会で校歌、寮歌を歌う有志の皆様

金沢大学ステークホルダー協議会を開催します！！

- 日時** 平成30年9月29日（土） 14時30分～15時50分
- 場所** 東海大学校友会館 東京都千代田区霞が関3-2-5
霞が関ビル35階 TEL 03-3581-0121
- 目的** 本学卒業生に対して、本学の教育、研究、運営等の近況を報告させていただくとともに、卒業生からのご意見やご要望を頂戴する場として、「金沢大学ステークホルダー協議会」を執り行います。
- その他** ・予約なしで参加できます。
・協議会の前後は、各同窓会支部総会の開催、合同懇親会（要予約：有料）を開催します。

同窓会事務局からのお願い

▶宛先不明で郵便物が戻ってくるケースが見受けられます。転居の際は、下記QRコード、もしくは表紙記載の事務局アドレスまでご連絡ください。ホームページの「お問い合わせ」からもご連絡頂けます。

▶単位同窓会からの寄稿を随時募集しています。

編集後記

今年の大雪には参りました。毎日の除雪で体が痛くて痛くて、久しぶりに雪国なんだと実感しました。それでも春は例年よりも早く、花見は「兼六園」「卯辰山」最後は「東山」でお茶をして観光気分を味わってきました。皆さん、金沢は新緑の気持ちの良い季節です。是非遊びにいらしてください。（事務局）